

DGOD-66 デジタル化 2020.6.10

コロナウイルスは世界中の自治体、県、国の首長の緊急時におけるリーダーシップを住民の死の数の1点で苛烈に評価しています。

DG、ODはこれにどのように寄与したのか、これからどのようにすれば住民の安全、安心に寄与できるかの検討をして行く必要があります。

おそらくデジタル駆動社会の建設でしょう。

VE センター

巻頭言

中国から学ぶ: パンデミック封じ込めのための7つのハイテク戦略

LEARNING FROM CHINA: 7 HI-TECH STRATEGIES FOR PANDEMIC CONTAINMENT

中国の努力は前例のないものでした、この大流行に対する国の総体的な対応として、10日以内に2つの病院を建設することから、都市全体を封鎖し、市民の行動を迅速に調整することでした。しかし、行動を起こしたのは中国政府だけではなく、エクスポネンシャル・テクノロジーの適切な使用が大きな役割を果たしました。

このブログでは、中国のコロナウイルス封じ込めと COVID-19 拡散と戦うための8つのハイテク戦略から世界が何を学ぶことができるかをまとめた Fionn Wright の作品を特集しています。(詳細は [ここ](#))

COVID-19 パンデミックと戦う エクスポネンシャル・テクノロジー 7つの戦略

- (1) ドローン活用
- (2) ロボット介護士
- (3) バイオ強化食事
- (4) 仮想クラス(在宅学習)
- (5) テレワーク
- (6) 無人販売
- (7) スマートシティ

自治体

1) DG

3. パートナーシップによりデジタル分割が解消される(デジタルデバイド、米国)

2) OD

3) セキュリティ

4) コロナウイルス

1. COVID-19 は新しい自治体運用モデルを創るか(ウイルス、米国)

2. 柔軟な情報技術がカウリッツ郡の COVID-19 対応を助けた(ウイルス、米国)

4. カンザスシティがオープンストリートを開始(ウイルス、米国)

5. サンタモニカ市が COVID-19 オンラインリソースを集中化(ウイルス、米国)

州(県)

1)DG

3.在宅勤務の生産性の向上で政府はテレワークを導入(テレワーク、米国)

2)OD

3)セキュリティ

4)コロナウイルス

1.ノースダコタ州が COVID-19 接触追跡で国をリード(ウイルス、米国)

2.危機は州政府を近代化する機会を提供する(ウイルス、米国)

4.次の波に耐えられるデジタル政府の構築(ウイルス、米国)

5.ボット、音声アシスタントが、州の COVID 対応事務処理を支援(ウイルス、米国)

国

1)DG

3. 国防総省のテレワーク導入は AI 技術者採用を後押し出来るか(テレワーク、米国)

2)OD

3)セキュリティ

5.COVID-19 救済策を使用している多く人が偽のカナダのウェブサイトで資格情報をフィッシングされている(セキュリティ、カナダ)

6.CSET がサイバーセキュリティと AI の研究アジェンダを発表(セキュリティ、米国)

4)コロナウイルス

1. 国土安全保障省(DHS)の科学技術(S&T)局が COVID-19 予測モデリングツールをリリース(ウイルス、米国)

2.司法長官がアマゾンに COVID-19 データを開示するよう圧力をかけている(ウイルス、米国)

4.データ共有と COVID-19(ウイルス、米国)

7.データ分析、AI、IoT がパンデミック後のニューノーマル(新常態)をどのように形作るか(ウイルス、世界)

8. エネルギー省はテレワークを採用(ウイルス、米国)

9.コロナウイルスの危機は、リモートワークで CIO のソフトスキルを評価(ウイルス、米国)

10.データ共有と COVID-19(ウイルス、米国)

世界

1)DG

1.なぜ COVID-19 がインターネットを破らなかったか(デジタル化、世界)

3.2020 年のIoT:これまで以上に重要(デジタル化、世界)

2)OD

3)セキュリティ

4)コロナウイルス

[2.コロナビルに対する個人ベースの医療システムの提供\(ウイルス、EU\)](#)

[4.APPLE と GOOGLE はコロナウイルスに感染した利用者に通知する電話技術を公開した\(ウイルス、世界\)](#)

[5.オープンガバナメントとコロナウイルスへの指針\(ウイルス、世界\)](#)

自治体(5 月)

[1.COVID-19 は新しい自治体運用モデルを創るか\(ウイルス、米国\)](#)

Codrina Cretu、Nesta、05 May 2020

地方自治体の変化の研究

過去 10 年間、地方自治体は、コミュニティと公共サービスとの連携方法を「コマンドとコントロール」の考え方から離れていた。彼らは、従来の自治体運用管理体制に挑戦し、複雑な課題に対処するために、新しい包括的な方法に取り組んできた。我々は
この取り組みを研究して「地方自治体のための新しい運用モデル」を作成した。現在は、COVID-19 が自治体の運用に与える影響に特に関心を持って研究している。

[2.柔軟な情報技術がカウリッツ郡の COVID-19 対応を助けた\(ウイルス、米国\)](#)

Jed Pressgrove、govtech、May 11, 2020

COVID-19 危機が終わると、州、地方自治体は、どのようにうまく、社会的距離を維持しながら、情報を共有し、行政サービスを提供し続けたかによって評価されであろう。

ワシントン州 [COWLITZ 郡](#)の職員は確立されたコンテンツ管理ツールの使用により、COVID-19 によってもたらされた障害に対応できたと信じてる。同郡は、COVID-19 災害が来る前に、郡の文書を中央クラウドに収めていた。

[3.パートナーシップによりデジタル分割が解消される\(デジタルデバイド、米国\)](#)

Apoorva Pasricha, Kevin Frazier、govtech、May 11, 2020

カリフォルニア州では、COVID-19 と学校の閉鎖により、デジタルデバイドの深刻さが明らかになった。しかし、サンノゼ市では、州と民間のパートナーシップで[デジタルインクルージョン](#)の戦略を持っている。この戦略は全米のモデルになる。

[4.カンザスシティがオープンストリートを開始\(ウイルス、米国\)](#)

Maggie Green、govtech、May 21, 2020

協働で、速いペースの開発プロセスをつくって、市の公共施設部は、社会的距離を維持しながら、住民が安全で健康的な運動が出来る道路を作り出した。他の多くの自治体と同様に、ミズーリ州 [カンザスシティ](#)は、COVID-19 パンデミックに直面した。2020 年 3 月 24 日、カンザスシティは外出

禁止令を発令した。これには公園や遊び場の閉鎖も含まれている。そこで、住民の健康と安全を両立するために、市は社会的距離を維持しながら、人々が外に出て運動できるように、自転車と歩行者専用の大通りをつくった。

5. サンタモニカ市が COVID-19 オンラインリソースを集中化(ウイルス、米国)

Skip Descant、govtech、May 27, 2020

SANTA MONICA 市は市民と企業のために COVID-19 情報資源の [dashboard](#) を開発した。これには、利用可能な必須サービスとタイムリーなデータのマッピングが提供されている。ダッシュボードには以下のような詳細な情報が提供されている。市の感染率、周辺地域と、どのように感染率を比較するか、利用できる病院のインフラ、[救急医療サービス\(EMS\)](#)と看護施設の種類など。

州政府(県)(5 月)

1. ノースダコタ州が COVID-19 接触追跡で国をリード(ウイルス、米国)

Jack Dura、governing、May 4, 2020

ノースダコタ州はコロナウイルスの接触追跡のトップ州として浮上している。[接触追跡](#)は新型コロナウイルス・パンデミックと闘うための州の公衆衛生戦略における鍵となる。

ノースダコタ州は、10 万人あたり 30 の接触トレーサーの推定ニーズを満たす唯一の州である。同州が[接触追跡](#)に重点を置いていることは、経済を再開するための優先事項の 1 つである。現在、77 人の接触トレーサーがノースダコタ州で活動している。今後数週間で、ノースダコタ州立大学の保健専門職 100 名と緊急管理学科の学生を含め、合計 500 名を訓練することが出来る。

2. 危機は州政府を近代化する機会を提供する(ウイルス、米国)

Jed Pressgrove、govtech、May 14, 2020

ほんの数年前は、[テキサス州保険局\(TDI\)](#)のビジネスプロセスは遅く、時代遅れであった。

しかし、2017 年のハリケーン Harvey への対応により、TDI は前進し、COVID-19 への備えが出来た。2019 年のライセンス処理の平均時間は 5.6 日であったが、現在は 24 時間強でライセンスを処理できる。

3. 在宅勤務の生産性の向上で政府はテレワークを導入(テレワーク、米国)

Alan Greenblatt、governing、May 18, 2020

いくつかのハードルがあるにも関わらず、テレワークによる政府のパフォーマンスは予想を上回っている。テレワークは労働管理から物理的な資源管理まで、恒久的な変化をもたらすであろう。ウイスコンシン州 Waukesha 郡で大きなプロジェクトを行うことを検討している開発者は、多くの異なる分野-土壌分析、雨水流、道路設計、その他すべての会議に出席しなければならない。これを遠隔会議で出来るようになった。

4.次の波に耐えられるデジタル政府の構築(ウイルス、米国)

Daniel Castro、govtech、June 2020

コロナウイルスは経済に壊滅的な影響を与えた。3月下旬から4月上旬の間に、2200万人のアメリカ人が失業を申請した。しかし、多くの州政府のウェブサイトがクラッシュしたため、多くの人が失業補償の給付を得るのが遅れ、コールセンターは請求の急増のためにパンクした。

情報技術革新財団(ITIF)の分析によると、4月中旬までに、国家の失業 Web サイトの半分以上で重大な機能停止が発生した。フロリダのサイトはある時点で 16 時間ダウンしましたが、ミシガン州はほぼ 6 時間近くのダウンで回復した。また、住民がこれらのサイトにアクセスできたとしても、申請を完了できなかったり、資格がないという誤ったメッセージを受け取ったりすることがよくあった。

5.ボット、音声アシスタントが、州の COVID 対応事務処理を支援(ウイルス、米国)

Stephanie Kanowitz、gcn、May 20, 2020

イリノイ州雇用安全局(IDES)は、3月1日から5月9日までに、失業手当に関する 100 万件を超える請求を処理した。これは、2019 年の同時期の 11.5 倍である。この大波は、すぐに IDES 職員を圧倒し、申請者が申請手続きを終えるだけでなく、基本的な質問への回答を得るために長い待機時間を必要とした。IDES は助けに、Google 仮想アシスタントを利用した。

国政府(5月)

1. 国土安全保障省(DHS)の科学技術(S&T)局が COVID-19 予測モデリングツールをリリース(ウイルス、米国)

Jordan Smith、meritalk、May 14, 2020

国土安全保障省(DHS)の科学技術(S&T)局は、さまざまな温度および湿度レベルの下で新型コロナウイルス COVID-19 を引き起こす SARS-CoV-2 の自然減衰を推定する予測モデリングツールをリリースした。

2.司法長官がアマゾンに COVID-19 データを開示するよう圧力をかけている(ウイルス、米国)

Benjamin Romano、govtech、May 13, 2020

アマゾンの幹部と報道関係者は、同会社の 935,000 人の社員の新型コロナウイルス感染者数の集計を開示することを一貫して拒否してきた。現在、州の検事総長の連合はアマゾン社に感染者数の提示を求めている。

3. 国防総省のテレワーク導入は AI 技術者採用を後押し出来るか(テレワーク、米国)

Lauren C. Williams、defensesystems、May 13, 2020

コロナウイルス危機とその結果のテレワーク政策を最大にする国防総省は、テレワークにおける人工知能の利用を優先することを要求する可能性がある。

4.データ共有と COVID-19(ウイルス、米国)

Lia Russell、fcw、May 12, 2020

コロナウイルスがオフィスのドアを閉ざして以来、連邦政府はリモートで作業するというニューノーマルに適應するために、多くの政府機関がウイルスへの対応と破壊されたシステムの復旧で協力するために公共データの共有を優先している。

5.COVID-19 救済策を使用している多く人が偽のカナダのウェブサイトで資格情報をフィッシングされている(セキュリティ、カナダ)

Howard Solomon、itworldcanada、May 15th, 2020

世界中の政府が数十億ドルを COVID-19 の財政的救済に利用できるようにするので、犯罪者はこの機会を利用するためにあらゆる努力をしている。これには、Web サイトで偽の公式コロナウイルス救済テンプレートを作成して、被害者をだまして機密の個人情報を盗むことも含まれている。セキュリティベンダーの [Proofpoint 社](#)によって発見されたサイトの中には、英語とフランス語のいずれかで被害者から認証情報を取得しようとするバイリンガルのカナダ政府のサイトページがある。このニュースは、[金曜日にリリースされたブログの一部](#)であり、[米国内国歳入庁](#)、[英国歳入関税局](#)、および[フランスの公式登録サイト](#)のフィッシング金融救済ページについても詳しく説明している。

6.CSET がサイバーセキュリティと AI の研究アジェンダを発表(セキュリティ、米国)

Katie Malone、meritalk、May 18, 2020

[ジョージタウン大学のウォルシュ外交学部](#)にある[セキュリティ・先端技術センター\(CSET\)](#)は、2020年5月の問題の要約を発表し、サイバーセキュリティの観点から人工知能(AI)と機械学習(ML)を検討し、政策立案者が検討すべき質問のリストを示した。そしてサイバーセキュリティと人工知能プロジェクトのベン・ブキャナン理事は[サイバーセキュリティと人工知能に関する国家安全保障研究アジェンダ](#)を政策立案者に説明した。

7.データ分析、AI、IoT がパンデミック後のニューノーマル(新常態)をどのように形作るか(ウイルス、世界)

James Kobiellus、infoworld、May 1

パンデミックは世界中のコミュニティにショックを与えた。各コミュニティは、これまでの日常生活を維持しようとしながら、自分自身を守るためにいろいろなことを試みる。住民がまず、この危機に対応する。しかし、彼らは伝染病の広がりを遅らせるための最も効果的なアプローチを持っていない可能性がある。情報技術的な観点からは、リモートコラボレーション、非接触型トランザクション、手動プロセスから自動化されたロボットなどの人間を使わないプロセスへの置き換えなどの、さまざまな組み合わせが考えられる。現在は中国、台湾の事例が参考にされている。

8. エネルギー省はテレワークを採用(ウイルス、米国)

Kate Polit、meritalk、Apr 27, 2020

エネルギー省(DoE)は、労働力の大多数(85%)を COVID-19 の拡散を食い止めるために在宅勤務に移した。3月中旬に、DoE はラボ、サイト、施設、および連邦政府オフィスを最大のテレワーク

環境に移行したと担当職員が言っている。現在、職員 85%が在宅勤務していて、9%が DoE オフィス、6%が DoE オフィスの外で勤務している。

9.コロナウイルスの危機は、リモートワークで CIO のソフトスキルを評価(ウイルス、米国)

Clint Boulton、cio、21 May 2020

IT リーダーは、コロナウイルスのパンデミックによって在宅勤務の何千人もの従業員をサポートするという技術的なハードルをなんとかクリアした。次に CIO はメンタルヘルスの管理に取り組んでいる。この遠隔支援はさらに困難が予想される。

10.データ共有と COVID-19(ウイルス、米国)

Lia Russell、fcw、May 12, 2020

コロナウイルスがオフィスのドアを閉ざして以来、連邦政府は遠隔地で働くというニューノーマルに適応する必要から、多くの政府機関が、危機対応と復旧の取り組みについて他の政府機関と協力するために、公開データの共有を優先している。連邦政府 CIO の Suzette Kent は、一般サービス管理局、保健社会福祉省、国務省が、民間部門と協力するために既存のデータを具体的に公開するたことに取り組んでいると述べた。

世界(5 月)

1.なぜ COVID-19 がインターネットを破らなかったか(デジタル化、世界)

Michael Cooney、networkworld、Apr 30, 2020

グローバルなコロナウイルス・パンデミック中にインターネットが[トラフィックの大幅な急増を免れた理由](#)に対する短い答えは、バックボーンを構成するインフラが、緊急事態などを生き残るために設計されていたことである。

2.コロナビルに対する個人ベースの医療システムの提供(ウイルス、EU)

コロナビルに対する個人向けヘルスケアソリューションの提供 europa、6 May 2020|

現在のパンデミックに対し、新しいコロナビルの蔓延を阻止するため、EU 出資のプロジェクトで、個人ベースの医療システムに関する幅広い情報を収集して、オープンソースデザインを共有しすことをを開始した。

3.2020 年のIoT:これまで以上に重要(デジタル化、世界)

Eric Knorr、Network World、May 11, 2020

IT 部門で作業している場合は、おそらく今のところ自宅で安心して作業でき、会社のネットワークの端(エッジ)にあるノート PC につかまっている。オフィスから自宅への仕事のシフトは、一時的なものであったが、より大きな傾向の象徴でもある。[ネットワークエッジ](#)は、[ネットワークコア](#)と同じくら

い重要になった。テレワーカーと同様に、[IOT\(モノのインターネット\)](#)は、エッジが非常に重要になる最大の理由である。

[4.APPLE と GOOGLE はコロナウイルスに感染した利用者に通知する電話技術を公開した\(ウイルス、世界\)](#)

Kari Paul and agencies、theguardian、Wed 20 May 2020

APPLE と [Google](#) は、長い間、待たされたスマートフォンテクノロジーコロナビルにさらされた可能性がある場合に自動的に通知する技術—をリリースした。

[5.オープンガバナメントとコロナウイルスへの指針\(ウイルス、世界\)](#)

opengovpartnership、28th April 2020

今は、政府、市民社会、市民にとってのピークの不確実性の時である。コロナウイルスからのユニークな挑戦に直面し、新しいポリシーとアプローチがリアルタイムでテストされている。オープンガバナメントパートナーシップ(OGP)コミュニティの多くは、各国のコロナウイルス対応と復旧に深く関わっている。